



『DXビジネス検定™』（DX検定™シリーズ） モニター検定結果と検定概要について

2021.10

日本イノベーション融合学会／DX検定™小委員会
検定事務局：株式会社ネクストエデュケーションシンク

禁無断転載

※「DX検定」商標登録出願中

Copyright (C) 2021 IFSJ. All rights reserved. & powered by Next Education Think.

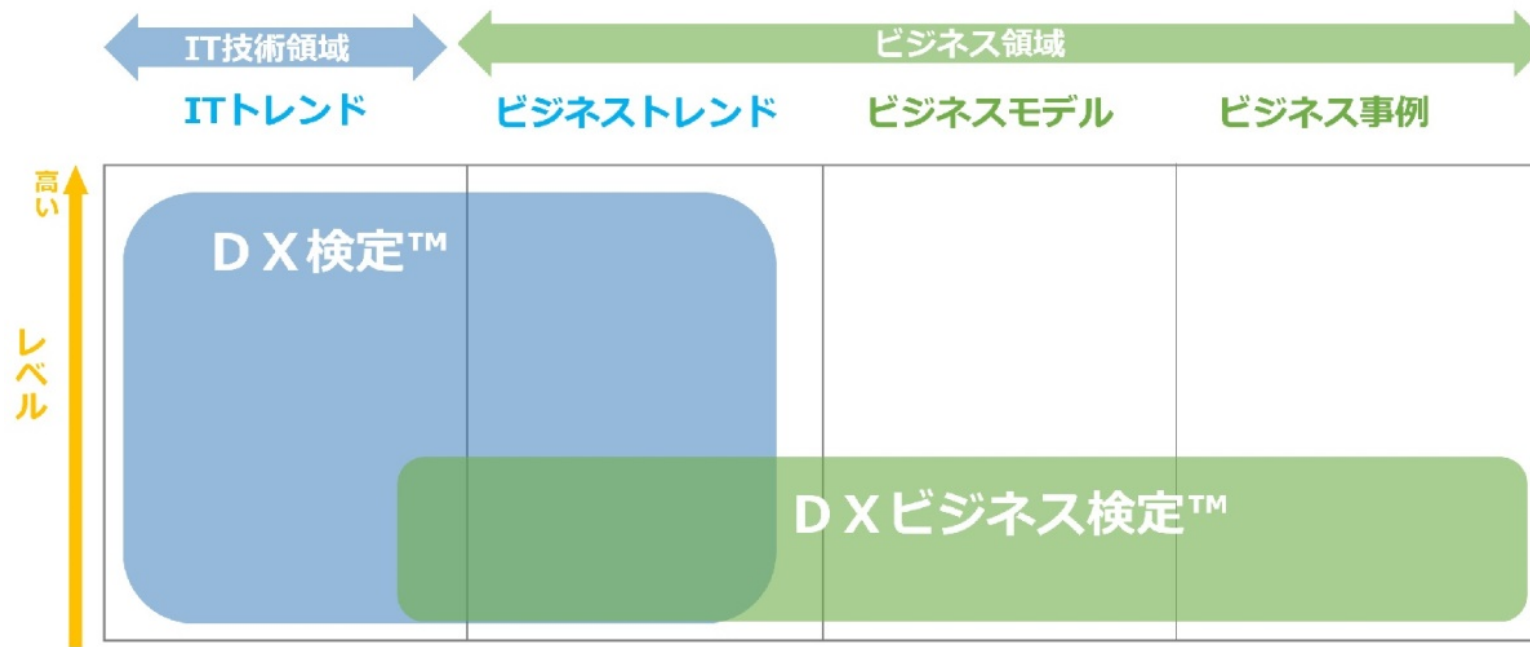
1-1.「DXビジネス検定™（DX検定シリーズ）」概要

検定名	「DXビジネス検定™」（DX検定シリーズ）
受検の概要	DX時代の企業人財のビジネス力を測る検定。また、基礎的なテクニカル分野の問題からDXビジネス理論、DXビジネスモデル、DXビジネス事例などから幅広く出題されます。
試験概要	60分間で96問の知識問題（多肢選択式）出題。 Web受検 PC、タブレットでの受検が可能
出題問題	先端技術を活用したビジネスモデルや事例を中心としたDXにかかわる全般の必須知識項目から出題
受検料	6,600円（税込） （検定サイトから、①法人申し込みでの事前受付、②個人申し込み） ※学割：3,300円(税込) ※学生割引の適用は、学校経由での団体申込みとなります。
開催日	年2回実施（4月、10月にWeb開催） ※開催期間は時間割制として受検者が受検開始時刻を任意で選択可能
検定結果 発表予定	検定実施日の1カ月後

【DXビジネス検定™モニター受検概要】

検定名	「DXビジネス検定™」（DX検定シリーズ）				
実施期間	2021年9月1日（水）～2021年9月26日（日） ※予備日適応のため				
試験概要	45分間で60問の知識問題（多肢選択式）出題。 Web受検 PC、タブレットでの受検が可能				
応募社数	100社	申込者数	2360名	受検者数	2012名

1-2.DXビジネス検定の位置づけ



従来の「DX検定™」は、これからの社会の発展・ビジネス全般に必要な、デジタル技術によるビジネスへの利活用を考えるDX推進人材のために、毎日爆発的に増加するDX関連用語を確かな知識にするための、「先端IT技術トレンド」と、「ビジネストrend」を年2回厳選編集して出題するDXリテラシー検定です。

この度新設された「DXビジネス検定™」は、さらに最新のビジネス領域を広く採り、「DX検定™」ほど先端のITトレンド、技術知識はアップデートする必要はないという方、「DX検定™」は少し難易度が高いと感じているビジネスパーソン、DXビジネス入門の方々にもおすすめの検定です。

1-3.DXビジネス検定のカテゴリ構成

カテゴリ	分類		説明	主なキーワード
DX 基礎領域	01	DXの基本	D Xの基礎用語や事例	D X、攻めのDX、デジタルイノベーション、デジタルイノベーション、非連続イノベーション、共通プラットフォームなど
	02	デジタル技術	デジタル技術用語や事例	IOT、5 G、API、アジャイル開発、MaaS、マイクロサービスなど
	03	データと分析	データ、分析用語や事例	データサイエンス、BI、ELTツール、非構造化データ、NoSQL、シミュレーションなど
	04	マーケティング	マーケティング用語や事例	O2O、OMO、リードジェネレーション、ナッジ理論、リードナーチャリング、カスタマージャーニー、インフルエンサーなど
DX ビジネスモデル	05	消費者の状況とビジネス環境	ビジネスモデルの前提になる消費者の状況とビジネス環境の用語や事例	ネットワーク外部性、トキ商材、モジュール化、レイヤー化、サードプレイス、UI、UX、デザイン思考など
	06	戦略モデル	ビジネスモデルのうち、戦略モデルの用語や事例	媒介型プラットフォーム、シェアリングエコノミー、クラウドファンディング、消耗品モデル、アズアサービス、イネブラーなど
	07	オペレーションモデル	ビジネスモデルのうち、オペレーションモデルの用語や事例	SPA、メイクトゥオーダー、直販(ダイレクトセル)、オープンイノベーション、プロシューマー、顧客ライフサイクル、アップセルなど
	08	収益モデル	ビジネスモデルのうち、収益モデルの用語や事例	レベニューシェア、投げ銭モデル、サブスクリプション、アドオン、カスタマーロイヤリティ、フリーモデルなど
DX ビジネス事例	09	ビジネスモデル事例 (デジタル集客系)	デジタル集客、マッチング、マーケットプレイス(デジタル・リアル商材)ビジネスモデルに関する事例	C2C取引サービス、マッチングサービス、クラウドファンディング仲介企業、シェアリングサービス企業、SNSサービス企業など
	10	ビジネスモデル事例 (デジタル商材系)	デジタル商材(リアルとの融合含む)ビジネスに関する事例	スコアリングサービス企業、チャットアプリサービス企業、サブスクリプションサービス企業、決済サービス企業、ビーコンサービス企業など
	11	ビジネスモデル事例 (リアル+デジタル融合)	リアルビジネスとデジタルの融合に関する事例	サブスクリプションサービス企業、D2C企業、ネットスーパー、オフィスコンビニサービス、デジタル化商材など
	12	ビジネスモデル事例 (リアル)	リアルビジネスの事例	SPA企業、エコ活動企業、ブルーオーシャン戦略を実施する企業など

▲「DXビジネス検定™」シラバス

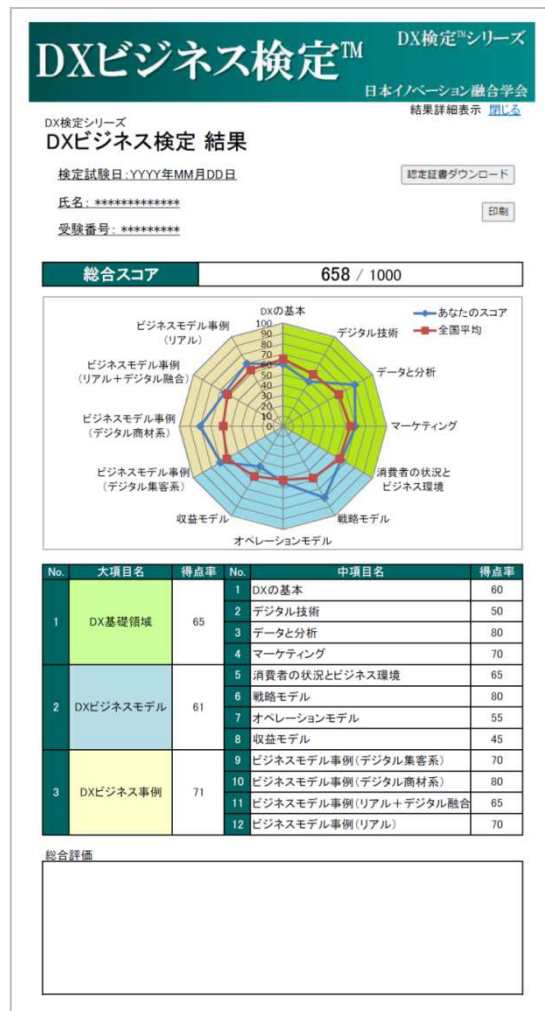
44

1-4.「DXビジネス検定™」試験結果サンプル例

(※組織分析オプションも可能です)

以下は、個人向けに提供される試験結果イメージです！

企業・法人向けには、オプションにて企業平均及び個人結果一覧を別途提供が可能です。



検定結果画面 (Web画面)



検定認定証 (ダウンロード、印刷可)



OR

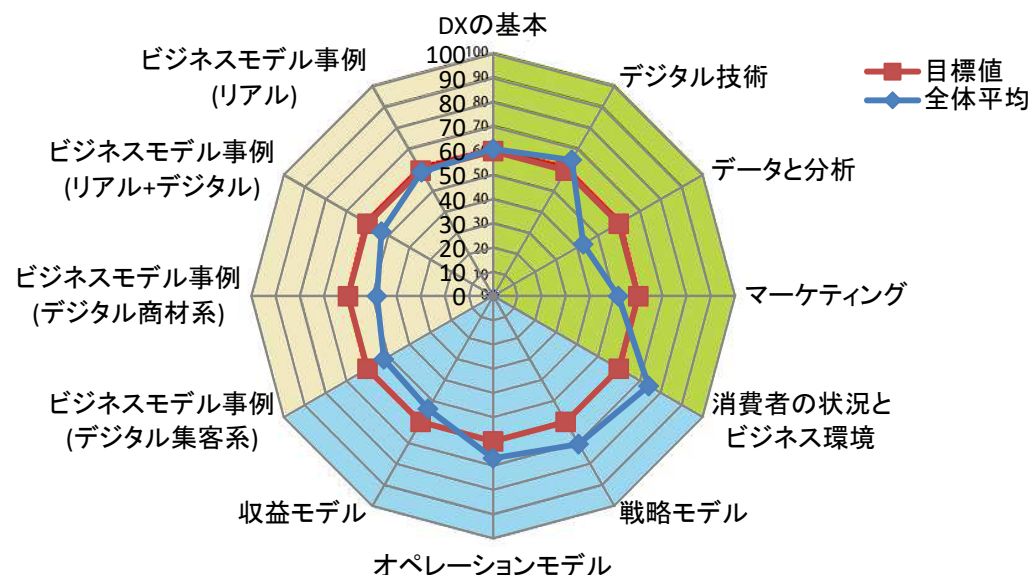


検定レベル認定ステッカー
※現在選考中

2-1. 検定採点結果（全体平均） モニター受検

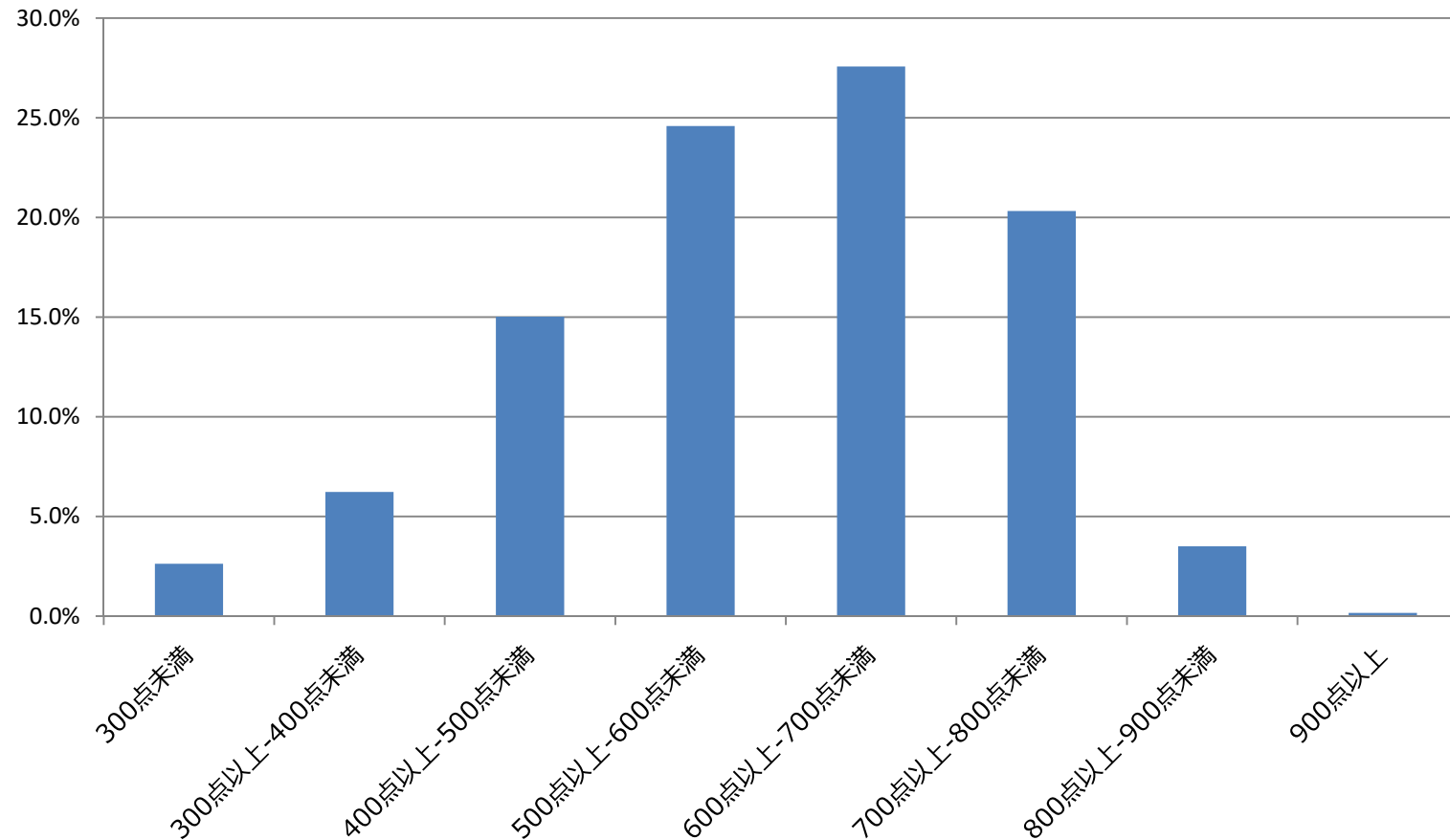
【モニター平均】DXビジネス検定スコア 582.6 点 / 1000 点

（DX基礎領域 55.2% / DXビジネスモデル 66.4% / DXビジネス事例 53.2%）



項目	総合スコア	区分（得点率）			DX基礎領域（得点率）				DXビジネスモデル（得点率）				DXビジネス事例（得点率）			
		DX基礎領域	DXビジネスモデル	DXビジネス事例	01: DXの基本	02: デジタル技術	03: データと分析	04: マーケティング	05: 消費者の状況とビジネス環境	06: 戦略モデル	07: オペレーションモデル	08: 収益モデル	09: ビジネスモデル事例(デジタル集客系)	10: ビジネスモデル事例(デジタル商材系)	11: ビジネスモデル事例(リアル+デジタル)	12: ビジネスモデル事例(リアル)
全体平均	582.6	55.2	66.4	53.2	60.9	65.0	43.0	51.8	74.2	70.6	67.0	53.8	52.1	48.0	53.3	59.2

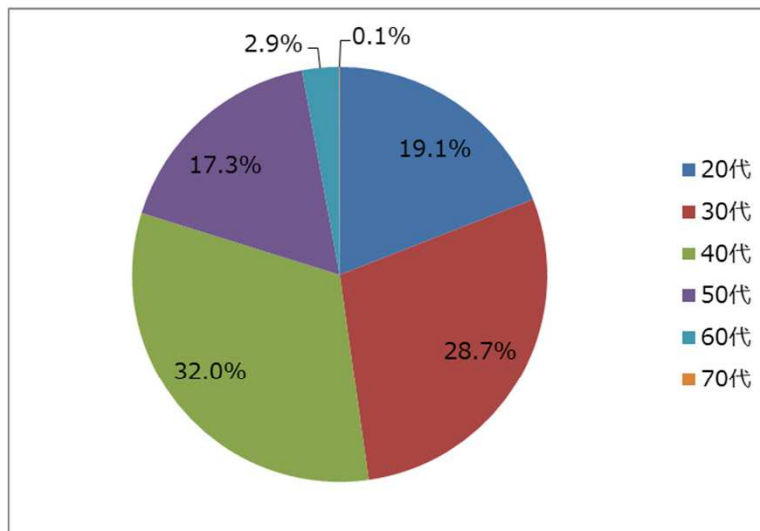
2-2. 検定採点結果（得点別人数分布割合） モニター受検



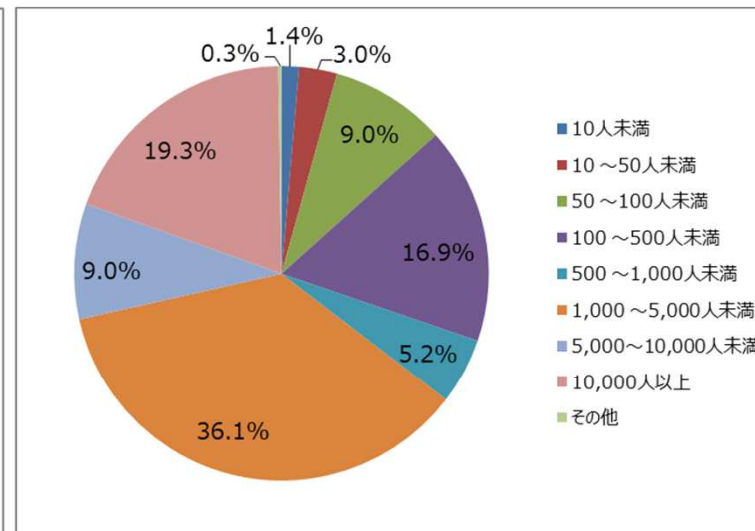
DX総合スコア（Max：1000）

3. 【参考】受検者 属性-1 累計

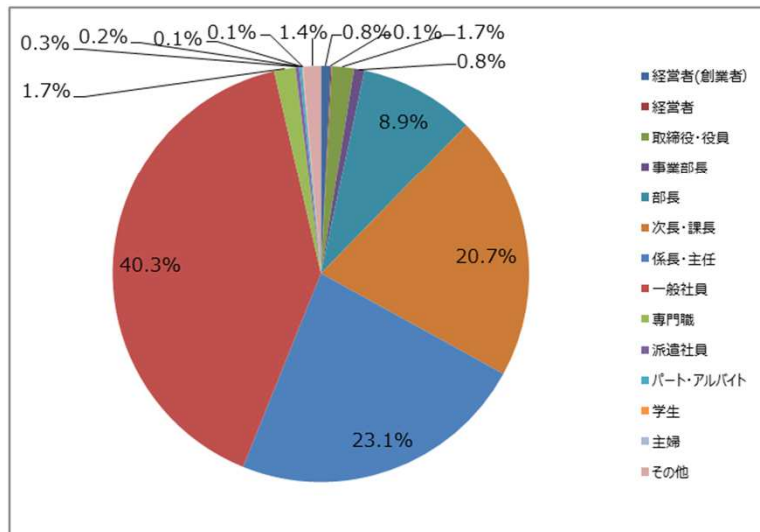
【年齢別】



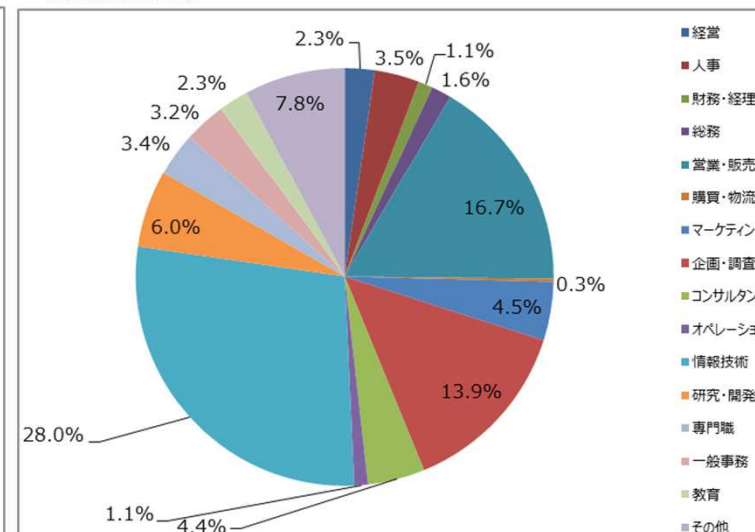
【企業規模別】



【役職別】



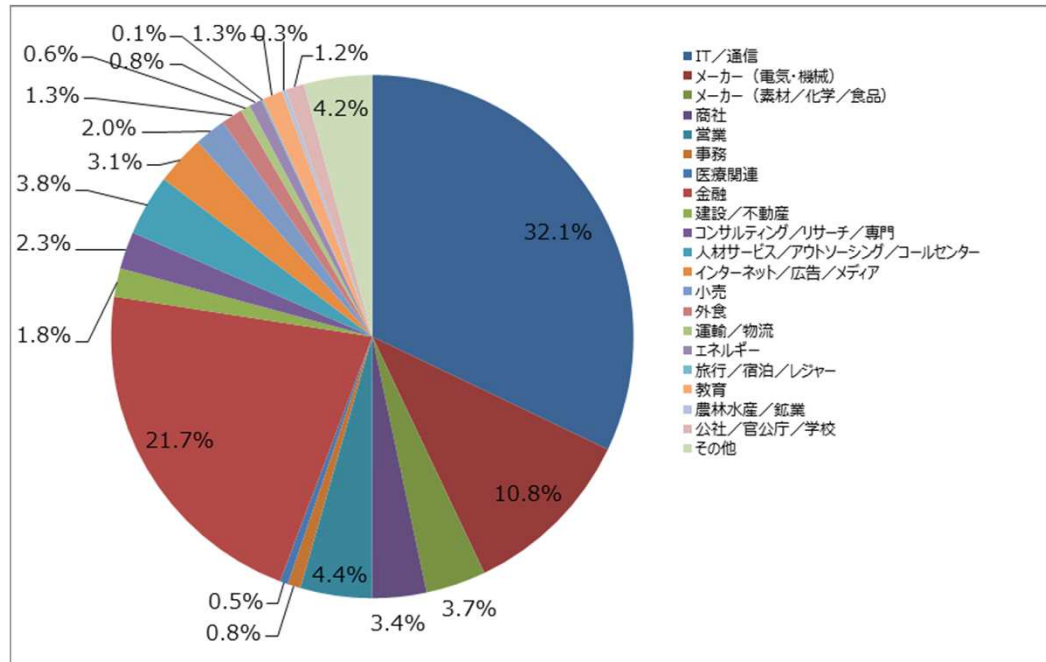
【業務分野別】



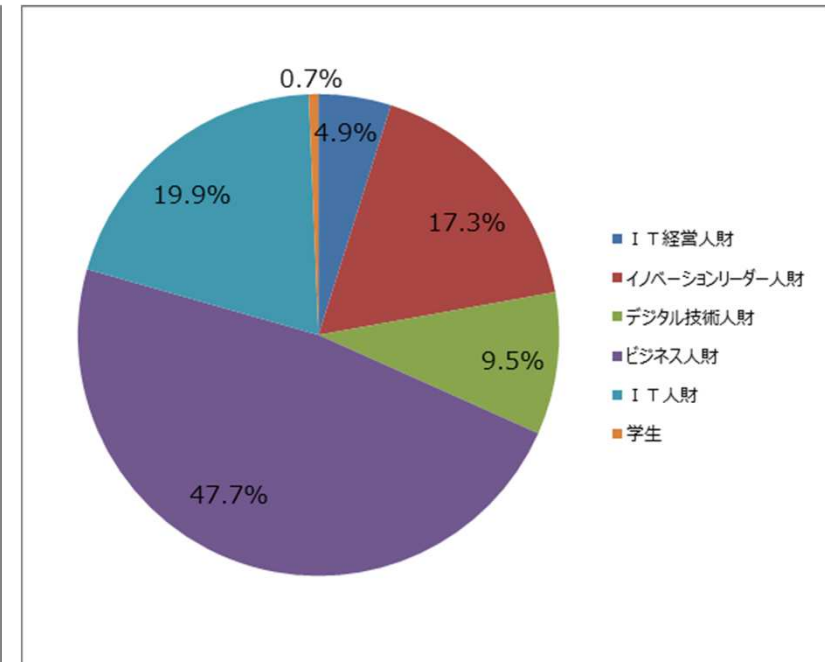
※受検者属性は、受検時に受検者が属性アンケートにて回答頂いた内容の集計です。

3. 【参考】受検者 属性-2 累計

【業界・業種別】



【人財タイプ別】



※受検者属性は、受検時に受検者が属性アンケートにて回答頂いた内容の集計です。
また、DX人財タイプは、ご自身の業務タイプに近いものを回答されています。

4.DXビジネス検定™ 参考図書、他

「DXビジネス検定™」の参考図書をご紹介します。（※参考書等は予告なく最新のものに変更されます）

■書籍



「ビジネスモデル2.0図鑑」
（KADOKAWA）



「この一冊で全部わかる ビジネスモデル 基本・成功パターン・作り方が一気に学べる」
（SBクリエイティブ）



「IT用語図鑑 ビジネスで使える厳選キーワード256」
（翔泳社）



「改訂版 マーケティング用語図鑑」
（新星出版社）



「図解即戦力 ビジネスで役立つ IT用語がこれ1冊でしっかりわかる本」
（技術評論社）



「教養としてのデータサイエンス」
（講談社）

■経済産業省 レポート

・DXレポート
～ITシステム「2025年の崖」の克服とDXの本格的な展開～

・デジタルトランスフォーメーションを推進するためのガイドライン

・DXレポート2
中間とりまとめ

■テレビ番組等

・カンブリア宮殿
（テレビ東京）番組
および、番組ホームページ
（テレビ東京のページで
バックナンバーがご覧に
なれます）

5.「DX Study™ Biz eラーニング」とは

- 先端技術を活用したDXビジネストrendに対応した知識項目から、構成されるビジネスモデルやビジネス事例などの理解度を可視化するeラーニングです。
- PCやスマホでも自己啓発学習可能で全体を20時間程度で学習できる「「DX Study™」eラーニング」がご
ざいます。（※オプション購入で学習用テキスト書籍も別途ご用意できます）
- DXに関する基礎的な知識から、ビジネスモデルやビジネス事例を中心とした知識項目から、必須知識の理
解度を高めるeラーニングとなります。
- 企業の新入社員教育、全社のDXビジネスリテラシ教育などに最適な基礎知識の習得に最適です。また、
企業の中で戦略・企画を担う人財の市場におけるDXトレンドの全般の速習・強化としてもご活用頂けます。
- スマートフォンやPCでいつでもどこでも毎日少しずつ簡単に学習可能。（eラーニングの場合）
- 年2回（上期／下期）最新版に更新予定。**2022年1月発売予定！**

01 DXの基本

02 デジタル技術

03 データと分析

04 マーケティング

05 消費者の状況とビジネス環境

06 戦略モデル

07 オペレーションモデル

08 収益モデル

09 ビジネスモデル事例（デジタル集客系）

10 ビジネスモデル事例（デジタル商材系）

11 ビジネスモデル事例（リアル＋デジタル融合）

12 ビジネスモデル事例（リアル）



お問い合わせ
株式会社ネクストエデュケーションシンク
ソリューション営業部

<http://www.nextet.net>
TEL 03-5842-5148
e-mail : info@nextet.net